全道フットサル選手権２０１６（一般の部）
旭川地区予選　開 催 要 項

１　主　　催　　旭川地区サッカー協会
２　主　　管　　旭川地区サッカー協会フットサル委員会
　　旭川地区サッカー協会審判委員会　旭川フットサル連盟
３　期　　日　　平成２７年　１２月２６日、１２月２７日
４　会　　場　　旭川市総合体育館
５　参加資格
（１）フットサルチームの場合
1.(公財)日本サッカー協会に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
2.第 1 項のチームに所属する 2000 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であ ること。男女の性別は問わない。
3 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
（２）サッカーチームの場合
1.(公財)日本サッカー協会に「2 種」の種別で加盟登録した単独のチーム であること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
2.前項のチームに所属する 1997 年 4 月 2 日以降､2000 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。
3.外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
（３）地区大会、全道大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
（４）選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

６　競技規則
大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
(1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。
(2) 試合球は、フットサル 4 号ボール
(3) 競技者の数
・競技者の数 :5 名
・交代要員の数:10 名以内とする。
・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内
(4) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内（交代要員 10 名、役員 4 名以内（ただし、 通訳が試合に登録されている場合は、5 名以内とする。））とする。

(5) 試合時間は 1 次ラウンド（総当り戦）､20 分間（前後半各 10 分間）、ハーフタイムのインターバル 3 分間（前半終了から後半開始前まで）のランニングタイム、決勝ラウンドは 20 分間（前後 半各 10 分間）、ハーフタイムのインターバル 5 分間（前半終了から後半開始前まで）のプレーイングタイムとする。
(6) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）

1. １次ラウンドは引分けとする。
2. 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、10 分間（前後半各 5 分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
決勝ラウンド 1 回戦において勝敗が決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
3. 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。
4. PK方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

(7) タイムアウトは、代表決定戦を除いて適用しない。

※ 試合形式、試合時間は大会参加チーム数により変更する場合がある。

7　競技方法

(1) 1 グループ 4 チームとして 4 グループ、最大 16 チームで 1 次ラウンド（総当り）を行う。
※ 参加多数の場合には、旭川フットサル連盟にて抽選し、参加チームを決定する。
(2) 決勝トーナメントは、予選各グループの 1 位のチーム及び各グループの 2 位のチームの８チームのノックアウト方式で行う。

(3) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とし、初戦では予選の同一グループ以 外 の 1 位 と 2 位が対戦するよう配慮する。
(4) 3 位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを 3 位とする。
(5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により、開催不能又は中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 又はその時のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(6) 1 次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定す
る。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下 の順序により決定する。
①当該チーム内の対戦成績
②当該チーム内の得失点差
③当該チーム内の総得点数
④グループ内の総得失点差
⑤グループ内の総得点数
⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
（ア）警告 1 回 1 ポイント
（イ）警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント（ウ）退場 1 回 3 ポイント
（エ）警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
⑦抽選
(7)参加チーム数によって競技方法を変更する場合もある。

８　懲　罰

(1)　本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回 のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5)　本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6)　その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

９　参加申込

（１）参加申込書に登録し得る人員は、選手 20 名、役員 4 名とする。

（２）参加申込は、所定の申込書（Excel）に必要事項を記入し、期日までに申込先宛に E-mail にて行うこと。

（３）申込期日　平成 27 年 12 月 13 日（日曜日）必着。

（４）申込先　Ｅメール　entry@a-futsal.com

・ 参加申込書（**フットサル個人登録番号を必ず記載のこと**）

・ プライバシーポリシー同意書

（５）大会参加が決定したチームには、12 月 16 日（水曜日）までに E-mail 又は電話で参加決定の連絡をしますので、期日（12 月 18 日）までに大会参加料を下記振込先に納入する事。

（６）大会参加料　　￥１８．０００

（内訳：参加料　￥１５．０００・大会登録料　￥３．０００）

（７）選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を代表者会議時に持参すること。

（８）大会参加料および審判不帯同料振込口座

旭川信用金庫　近文支店　普通　０４２０５６８

旭川フットサル連盟　経理　梅原拡樹

※　振り込み用紙には、チーム名または学校名を必ず記入してください

１０　帯同審判

（１）参加チームは３級以上の公認フットサル審判員を１名帯同させることと。

（２）審判員を帯同できない場合は、不帯同審判料として 1 名につき 6,000 円を大会参加料と同時に納入すること。

（３）帯同審判は他のチームと二重に登録されてはならない 。

（４）帯同審判は自分の審判資格を証明できるものを大会当日持参すること 。

１１　選手追加及び変更及びメンバー提出用紙

（１）参加選手の変更・追加（3 名を上限）及び役員の変更・追加については、変更・追加後の大会登録票と所定の用紙（変更届用紙）に記入し、12 月 19 日（土曜日）21

時までに旭川フットサル連盟（entry@a-futsal.com）宛にE-mailで送信すること。
（２）メンバー提出用紙は、試合開始30分前までに試合会場大会本部へ提出する。

１２　ユニフォーム

(1) ユニフォーム等

1.フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正 副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各 試合には正副ともに必ず携行すること。

2.チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

3.フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がコールキーパーに代る場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

4.シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る 色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

5.選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレーヤーは 1 番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載さ れた選手固有の番号を付けること。

6.ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合の みこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告 掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

7.その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(2)ビブス　交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(3)靴　キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

１３　組合せ

組合せは、監督会議において抽選にて決定する。

１４　監督会議

(1)日時　平成27年12月19日（土曜日）18:00から

(2)会場　旭川地区サッカー協会事務所
（旭川市総合体育館内）

１５　その他

(1)参加チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証（写真が貼付されたもの）を、監督会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

(2)選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停

止する。
(3)交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。
(4)競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
(5)選手はスポーツ障害保険または、それに準じた保険に加入していること 。(6)チーム代表者または監督は、選手にはフットサル競技規則を充分に熟知・理解させ参加させること。
(7)施設（旭川市総合体育館）を使用させて頂くにあたり、それぞれの使用規則を厳守して施設の関係者はもちろん、他の利用者に迷惑等をかけないように、代表者は選手に徹底すること。
(8)震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(9)代表決定戦に勝利したチームは旭川地区代表として、2016 年 2 月 13 日（土）～2016 年 2 月 14 日（日）に行なわれる、全道フットサル選手権大会 2015 一般の部出場を義務づける。

以上